

36. う ど

・殺菌剤（参考農薬）

FRAC コード	薬剤名	使用方法	使用時期	使用回数	備考
M5	ダコニール1000	散布	根株養成期（但し、 収穫200日前まで）	3回以内	
M1	ドイツボルドーA	散布	根株養成期	-	
M1+4	リドミル銅水和剤	根株瞬間浸漬	伏込時（但し、収穫 25日前まで）	1回	

・殺虫剤（参考農薬）

IRAC コード	薬剤名	使用方法	使用時期	使用回数	備考
1	カルホス粉剤	散布	成虫飛来初期～盛期	5回以内	
1	スミチオン乳剤	散布	根株養成期（但し、収 穫150日前まで）	4回以内	

注1) 使用回数はその薬剤の使用回数を記載しており、この他に薬剤に含まれる成分毎に、総使用回数が決められているので、農薬ラベル等を確認してそれを超えないように注意する。

注2) 薬剤抵抗性の出現を防ぐため、「FRACコード」や「IRACコード」を参考にしながら他系統剤とのローテーション使用を心掛ける（「薬剤抵抗性管理」参照）。

注3) 蚕毒・魚毒については、「56. 野菜類の総括注意」も参照する。

病害虫名（F：菌類病、B：細菌病、V：ウイルス病、O：その他の病原体）

病害虫名	防除時期	防 除 方 法	注 意 事 項
黒 斑 病 (F)	根 株 養 成 期	[参考農薬] 1. ドイツボルドーAの500倍液、又はダコニール1000の1,000倍液を散布する。	
疫 病 (F)	伏 込 時	[参考農薬] 1. 伏込時に根株をリドミル銅水和剤800倍液に瞬間浸漬する。	1. 浸漬は最低でも5～10秒程度行い、根部全体に十分薬液が浸透するようにする。
アブラムシ類	根 株 養 成 期	[参考農薬] 1. スミチオン乳剤1,000倍液を散布する。	
センノ カミキリ	根 株 養 成 期	[参考農薬] 1. スミチオン乳剤1,000倍液を散布する。	
	生 育 期 間	[参考農薬] 1. カルホス粉剤を10a当り6kg散布する。	